聖日礼拝プログラム

司会者 中西廣義兄　奏楽者 渡邉頼子師

讃　美	新３１５	主の御手に頼る日は	ー　同
主の祈り			ー　同
讃　美	新４３０	われ主に従いまつらん	ー　同
交　読	詩　篇１２１：１～８		ー　同
祈　祷			司会者
報　告			司会者
聖　書	使　徒２８：１～３１		司会者
説　教	「ついにローマに」		渡邉貞雄師
献　金	イ３５１	いかなる恵みぞ	中川光子姉
頌　栄	新　６３	父、御子、御霊の	(起立) ー同
祝　祷			渡邉貞雄師

受＝中川兄／操＝福田姉／A＝小坂姉／報＝牧師

今週のみことば

少しもはばかることなく、また妨げられることもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストのことを教えた。

使徒の働き二八・三一

〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG松阪キリスト教会
TEL 0598（29）1780　主任牧師 渡邉貞雄
FAX 0598（29）1791　牧師 渡邉頼子
URL http://matukyo.com
Email sadao@mctv.ne.jp

2024年6月30日 VOL48-26 No.2487

ご報告・消息欄

▼　明日から７月に入り、今年の後半に入ります。国際情勢が一段と激しい変化を見せる中ですが、国々の為政者のために特に覚えてお祈りを捧げましょう。

▼　来週の聖日礼拝からは、旧約聖書が開かれます。まず「士師記」に入ります。週報３ページの資料もご参考にしてください。

▼　COGよき道ニュース版６月号、２０２４年度教団組織体制一覧が届いています。重荷を担っておられる方々を覚え、お祈りで支えましょう。

▼　明日、７月１日(月)～２日(火)は、春日井栄光キリスト教会を会場として、中部教区・教区会が久方振りに持たれます。ぜひお祈りください。

にれはみ

２０２４年６月２３日
聖　日　礼　拝
使徒２７：１３～２６
「主の希望に生きる」
説教　渡邉貞雄師

ここはパウロが兵隊たちに見張られつつ、ローマへの船旅に出発した記録である。

Ⅰ、風との遭遇

ここに「わたしたち」（１～６）とあるが、パウロの信頼するルカが同伴した旅日記（？）でもあった。ここに三種類の「風」が吹いてきた。①「向かい風」（４）＝進みたい方向とは反対に吹く風。そのために「船の進みは遅く」苦労した（７）。目的に近づかず不安と苛立ちであった。②「穏やかな南風」（１３）＝順風満帆の風を受けて進む快適な風であ。ミラで船を乗り換え（５）、「良い港」で待機し「この時とばかり」に出帆した。③「ユーラクロンという暴風」（１４）＝北東風の強い突風（台風）を意味した。船はコントロールを失い、瞬く間に沖へ流されてしまった。

Ⅱ、元気を出しなさい

ここで只一人、パウロだけは毅然として語り出す。私の意見を聞いて出帆しなければよかった（２１）。この暴風により船は失うが命を失うものは一人もいない（２２）。昨夜、神の御使いがこのことを私に語られたと（２３）。

しかし難破の危機にあるこの船に、パウロが乗船していたことは何よりも幸いでした。パウロは乗船していた人々に、「元気を出しなさい」と確信をもって激励することが出来たから（Ⅱコリント１１：２５、２６参照）。

Ⅲ、私に語られたこと

パウロの偉大さとは何でしょう。それは「私に語られたこと」（２５）を最も大切にして行動したことでした。困難と恐れの中でも、語られる神のことばをしっかりと受けとめたことでした。全知全能の神が、弱く小さい私たちをも決して見放さないと言うことです。

私たちは教会へ通い聖書を開き祈りをささげます。どれも大切で素晴らしいことです。ここで大切なことは、この神の言葉が示され、御霊が語られる御声を聞いて、実生活を歩むことの幸いなのです。

「神は一度告げられた。二度、私は聞いた」（詩篇６２：１１）とあります。力ある神の声を、日々に朝毎に心に響かせていただこうではないか。

士師記に登場する士師たち

士師の名前	士師記の個所	出身部族	統治年数	おもな出来事
オテニエル	3章7～11節	ユダ族	40年	アラム・ナハライムの軍勢を打ち破る。
エフデ	3章12～30節	ベニヤミン族	80年	左利きの勇者で、モアブ人を破る。
シャムガル	3章31節	カナン人？	不明	ペリシテ人600人を殺し、イスラエルを救う。
デボラ	4章1節～5章31節	エフライム族	40年	カナン王ヤビンの大軍をバラクとともに破る。
ギデオン	6章1節～8章35節	マナセ族	40年	異教の偶像を破壊し、ミディアン人と戦う。
トラ	10章1～2節	イッサカル族	23年	エフライムの山地シャミルに住む。
ヤイル	10章3～5節	ギルアデ族	22年	30人の息子は30の町を持っていた。
エフタ	11章1節～12章7節	ギルアデ族	6年	アンモン人、エフライム人を打ち破った。
イブツァン	12章8～10節	ゼブルン族	7年	30人の息子と30人の娘をもっていた。
エロン	12章11～12節	ゼブルン族	10年	10年間イスラエルをさばいた。
アブドン	12章13～15節	エフライム族	8年	40人の息子と30人の孫を持っていた。
サムソン	13章1節～16章31節	ダン族	20年	怪力の持ち主。ペリシテ人と戦った。

◎祈祷会6/26（水）ヨハ13：12、34
渡邉師「何をしたのかわかる？」

十字架を前に、主は跪いて僕のする仕事、弟子たちの足を洗われた。そして「わたしが…何をしたのかわかりますか」と質問された。

それは「互いに愛し合いなさい」との「新しい戒め」（３４）だった。

先日、森下雄一郎氏（活動家）が、個人の立場で困窮する世界各地へ援助する働きの映像を見た。義務とか損得とか自己の満足とかのためでなく、心から援助することの幸いを痛感した。

あなたの「プロフェッショナルとは」の質問に、「楽しいを続けられる人！」とある人が答えていた。私たちも主の御心を喜び楽しんで奉仕する、主イエスの弟子とならせていただこう。

「今後の集会予定／教会情報」

◎7／３(水) 祈祷会 (ZOOM) (PM7：00)
◎7／６(土) 清 掃 奉 仕 (AM9：30)
◎7／７(日) 楽しい組会 (AM10：00)
◎7／７(日) 聖 日 礼 拝 (AM11：00)

◆祈祷会（司）山口姉（説）頼子師

● 来週礼拝 士師記６：１１～２４
● 主　題「ギデオンの召命」

定期集会のご案内

◇楽しい組会（日）午前10：00～10：45
◇聖日礼拝（日）午前11：00～12：00
◇早天祈祷会（火土）朝６：30～ ７：00
◇祈　祷　会（水）午後７：00～ ８：15

来週の奉仕者

◎礼拝司会	渡邉師
◎礼拝奏楽	頼子師
◎礼拝献金	真理姉
◎受　付	中西兄
▽教会学校	随　時
▽ヤ ン グ	随　時
▽さー来る①	当　日
▽さー来る②	当　日
▽さー来る③	当　日
▽昼食当番	な　し
▽アッシャー	中川兄
▽ＳＳ入力	中川兄
▽ＰＰＴ操作	小坂姉

《《《２０２４年 松阪教会スローガン　「新しいぶどう酒を心に！」 》》》
「新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れます。…両方とも保てます。」マタイ９：１７

礼拝の心得

①聖書のヨハネ４：２４に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
②始まる時間と５分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けま しょう。
⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおささげしましょう。
⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師（教会）に連絡をしましょう。